

科目名	現 代 社 会	科目コード 50070
------------	----------------	----------------

学科名・学年	環境都市工学科 第1学年	担当教官	佐藤 公俊		
単位数	2単位必修	開講期間	通年	時間数	60時間
				内訳 ^(時間)	講義(52), 演習() 実験(), その他(8)
教科書	新総合 政・経(東京書籍)				
補助教材	プリント, インターネット, ビデオ				
参考書					

A 科目の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・近代民主主義の原理、日本国憲法、現代政治の諸問題 ・国際政治、国際経済、民族・人種問題、南北問題 ・地球環境問題、資源・エネルギー問題、公害と環境問題 ・市場経済のしくみ、日本の財政と金融、社会保障問題 	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・社会や世界の仕組みと現状を学び、人類的に重要な問題を把握すること。 ・社会的な常識や問題意識および、良心的判断の基礎を獲得すること。 ・地球市民として、エンジニアの卵として人や地球に優しい意見を言えるようになること。 	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(B)
D 履修上の注意	
<p>この授業では社会的な常識や問題意識および、良心的判断の基礎を獲得してもらうことが主なねらいです。君たちは自主的に、それらの問題について新聞や書物を読んだり、インターネットを検索したり、テレビのニュースをみたりして、授業内容を補足しておいて下さい。特に地理の知識は重要です。</p> <p>学内の先生に講師をお願いする授業を設定することがあります。</p>	
E 評価方法	
前期・後期各々の中間試験と期末試験(7割程度)、授業参加度(2割程度)、レポート(1割程度)などの提出物で判定します。50点以上を合格点とします。	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	ガイダンス	
2	インターネット見学、情報社会について	
3	社会経済のあり方	
4	憲法の原則：国民主権主義、平和主義、基本的人権の尊重	
5	国民主権：民主主義、三権分立	
6	政府の仕組み、選挙制度	
7	まとめと復習	
8	中間試験	
9	平和主義：戦争の惨禍と戦争放棄、第9条	
10	平和主義：新日米安保体制、自衛隊派遣問題	
11	現代世界のグローバリゼーションと低開発	
12	冷戦後の世界、宗教・民族紛争と難民問題	
13	飢餓貧困問題：国連の貢献（WFP, UNHCR, UNDP）、ミレニウムゴールズ	
14	新南北問題：アフリカ問題、サミット体制、まとめ	
15	試験	
16	基本的人権：女性同権化	
17	基本的人権：男女雇用機会均等法	
18	基本的人権：男女共同参画社会基本法	
19	地球環境問題：諸問題、公害と社会的費用	
20	地球環境問題：宇宙船地球号、持続可能な開発	
21	世界的対策：温暖化対策、人間の開発、まとめと復習	
22	中間試験	
23	日本経済、国民経済計算、グリーン GDP	
24	世界経済(パクスアメリカーナとグローバリゼーション)	
25	日本の財政（政府一般会計の構造、財政破綻問題）	
26	日本の金融（長期低金利、不良債権処理問題）	
27	日本の社会保障（公的年金制度の破綻？と改革）	
28	企業と労働者（技術革新と労働市場の変化、IT化とリストラ問題）	

29	まとめと復習	
30	試験	